

2025年度 データヘルス計画（保健事業費の算出内訳及び事業概要）

	種目	共催等	実施時期	予算額及びその算出基礎	事業内容の概要等
特定健康診査事業費	1. 特定健康診査		毎月	①被保険者 @7,150円 × 18,760人 = 134,134,000円 ②被扶養者 @7,150円 × 5,805人 = 41,505,750円 ① + ② = 175,639,750円	40歳以上の全員に対し特定健診を実施する。尚、受診方法は、特定健診項目を含む被保険者は人間ドック、被扶養者は家族健診若しくは人間ドックを受診する。
	2. 基金代行事務費・受診券		毎月	@250円 × 60件 × 12月 = 180,000円 1. + 2. = 175,819,750円	
特定保健指導事業費	1. 特定保健指導		毎月	①被保険者 イ. 積極的支援 @25,120円 × 1,149人 = 28,862,880円 ロ. 動機づけ支援 @8,470円 × 945人 = 8,004,150円 イ. + ロ. = 36,867,030円 ②被扶養者 イ. 積極的支援 @25,120円 × 43人 = 1,080,160円 ロ. 動機づけ支援 @8,470円 × 94人 = 796,180円 イ. + ロ. = 1,876,340円 ① + ② = 38,743,370円	動機づけ支援、並びに積極的支援に該当した者に対して、それぞれ支援を実施する。
	2. 会場費・指導教材等		随時	①指導書等 @275円 × 120部 = 33,000円 ②指導案内 @10 × 112枚 × 12月 = 13,440円 ① + ② = 46,440円 1. + 2. = 38,789,810円	
保健指導宣伝費	1. 広報出版物の配布		毎月	①「健保だより」の発行 @10,000円 × 12月 = 120,000円	健康意識の高揚、健保事業の情報発信に機関紙を発行する。 前期高齢者の医療費削減を目的に、健康冊子を対象者に配布する。
	2. 禁煙推進サポート		随時	②前期高齢者用健康冊子の配布 @250円 × 700冊 = 175,000円 ① + ② = 295,000円 禁煙外来受診補助 @10,000円 × 15人 = 150,000円	

	種目	共催等	実施時期	予算額及びその算出基礎	事業内容の概要等
保健指導 宣伝費	3. 健診後フォローの実施		毎月	①保健師活動の実施（交通費含む） @10,000円 × 12月 = 120,000円 ②指導用テキスト代 120,000円 ① + ② = 240,000円	健診受診後のフォローの一環として保健指導を行う。また健康意識の高揚を図る。
	4. 健康講話の開催		随時	①健保主催 @50,000円 × 1回 = 50,000円 ②費用・資料助成 @50,000円 × 12箇所 = 600,000円 ① + ② = 650,000円	単独開催の難しい事業所等に対し、健康講話を主催する。 生活習慣改善等、健康に関する講演会に関し、助成を行う。
	5. メンタルヘルスサポート		随時	メンタル専任産業医雇用経費 @200,000円 × 12月 = 2,400,000円	精神科産業医の顧問契約費用
	6. 医療費適正化対策		毎月	①支給決定通知の配布 @7円 × 480件 × 12月 = 40,320円 ②医療費通知の配布 @15円 × 1,000人 = 15,000円 ③レセプト点検の実施 @133,000円 × 12月 = 1,596,000円 ④柔整リーフレットの配布 @23円 × 2,000部 = 46,000円 ① + ② + ③ + ④ = 1,697,320円	現金給付・健診助成金該当者に配付する。 年間医療費通知を希望者に配付する。 システムベンダーによるレセプトの内容点検を実施する。 接骨院・整骨院の正しい受療方法を受領者に周知する。
	7. ホームページの運用		随時	年間維持保守管理料 715,000円	健保制度周知のため、社内向・一般向ホームページを運用する。
	8. データヘルス計画		随時	データ分析・情報提供料 300,000円	国の指針に基づき、各種データの分析、情報提供を行う。
				1.+2.+3.+4.+5.+6.+7.+8. = 6,447,320円	
	疾病予防費	1. 健康診断 (1)人間ドック	事業主と共催	毎月	①人間ドック費用(特定健診分7,150円除く) @32,850円 × 18,760人 = 616,266,000円 ②40歳未満の希望者 @20,000円 × 20人 = 400,000円 ③海外駐在員 @40,000円 × 565人 = 22,600,000円 ① + ② + ③ = 639,266,000円

	種目	共催等	実施時期	予算額及びその算出基礎	事業内容の概要等	
疾病 予 防 費	(2) 歯科健診	事業主 と共催	毎月	歯科健診費用 @3,000円 × 12,921人 = 38,763,000円	40歳以上の被保険者全 員を対象に実施する。	
	(3) 家族健診		毎月	① 家族健診・家族ドック費用(特定健診分除く) @9,019円 × 5,805人 = 52,356,595円 ② 40歳未満の人間ドック希望者 @20,000円 × 15人 = 300,000円 ③ 海外駐在帯同配偶者の人間ドック @40,000円 × 136人 = 5,440,000円 ① + ② + ③ = 58,096,595円 (1) + (2) + (3) = 736,125,595円	40歳以上の被扶養者全 員を対象に実施する。 40歳未満の被扶養者で 希望者に実施する。 帯同配偶者に実施する。 (40歳未満48人含)	
	2. 検診		随時	被保険者分 @300円 × 30人 = 9,000円	定健等の精検、観察者の 検査費用を負担する。	
	(1) 二次検診		毎月	婦人科検診費用 @5,500円 × 1,650人 = 9,075,000円 (1) + (2) = 9,084,000円	女性被保険者の希望者 に実施する。	
	(2) 婦人科検 診		7・12 月	① 案内・送料 @500,000円 × 2回 = 1,000,000円	応急処置用として家庭常 備薬を斡旋配布する。	
	3. 救急医薬品 の斡旋配布		12月	② 健康者へのインセンティブ @1,500円 × 350人 = 525,000円 ① + ② = 1,525,000円	40歳以上の1年間無受診 世帯に健康表彰を行う。	
	4. ジェネリッ ク医薬品		6・10 ・1月	① 案内・処理・年間契約料 1,320,000円	切替案内を年度3回対象 者に配布する。	
			随時	② 切替シール @3円 × 10,000枚 = 30,000円 ① + ② = 1,350,000円 1. + 2. + 3. + 4. = 748,084,595円	新規取得者に、切替シー ルを配布する。	
	体 育 奨 励 費		1. ウォーキン グ助成	随時	① 費用助成 @500円 × 1,000人 = 500,000円 ② ウォーキングパンフレットの配布 @200円 × 300人 = 60,000円 ① + ② = 560,000円	職場開催のウォーキン グに、助成を行う。 参加する被保険者に、継 続のためのパンフレット 配布を行う。